

蓮沼中学校・松尾中学校統合準備委員会 第2回 代表者会議 要点記録

1. 日 時	令和3年4月23日 午後5時30分～午後6時20分
2. 場 所	松尾ふれあい館 多目的室
3. 出席部会員	14名(欠席1名)
4. 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 報告事項 ○統合校の校名の決定について (1)総務部会 (2)PTA・通学部会 (3)学校運営部会 4 協 議 (1)今後のスケジュールについて (2)作業部会について 5 その他 6 閉 会
5. 事務局	教育総務課

議題についての概要は次のとおり。

報告事項

【事務局の説明】

○校名の決定について報告。

○これまで会議の開催状況について説明。

《総務部会》

- ・校歌についての書面調査の結果、統合を機に新たに作成することとし、「地域の枠にとらわれず校歌作成に堪能な方を探し、作成をお願いする。」という意見が多くあった。具体的な作成者について、今後協議していく必要がある。
- ・校章についての書面調査の結果、統合を機に新たに作成することとし、生徒からの公募の後、専門家の知見を活かした校章を作成することが適切ではないか。

《PTA・通学部会》

- ・制服についての書面調査の結果、「詰襟・セーラー型」「ブレザー型」等、業者推奨型を示して頂き、一次選考、二次選考を経て作成していくのが適切ではないか。
- ・体操服・ジャージについても、制服と同様に一次選考、二次選考を経て作成していくのが適切ではないか。

《学校運営部会》

- ・令和3年度の交流事業について、新型コロナウイルス感染症対策等を鑑みながら、継続協議としている。
- ・令和4年度の主な年間行事である、修学旅行、自然教室、体育祭については、実施時期を検討している。
- ・閉校記念行事については、閉校記念事業実行委員会の立ち上げ等を各校が取り組んでいる。
- ・統合校での会計処理は、業者による一括集金等、学校にお金を置かない仕組みづくりを図っていこうと考えている。

- ・上履き、通学バックについては、両校の生徒指導主任等を交えて、継続協議をする。
- ・開校式、入学式、教室配置、校則、生徒会、教育課程、部活動、学校備品の移転等については、部会だけの話し合いではなく、適宜連絡調整及び協議を進める。

《質問》

- ・質問等なし。

今後のスケジュールについて

【事務局の説明】

- 校歌作成のスケジュールについて説明。
- 校章作成のスケジュールについて説明。

【発言の概要】

- ・校歌について、校名の決定があったので、校名決定までの理由や経緯を、コンセプト等をふまえて反映し、新しい視点で生徒がスタートできるような校歌にしていきたいと思います。
- ・(委員長)校名のコンセプトに基づいて、こめられた思いを校歌や校章にも入れるという方向で進めたいと思う。

校歌について、11月中の完成を目途とし、「蓮沼中学校、松尾中学校の両校からの推薦を軸に事務局と協議して進めて行く。」という事務局案に、賛成の方は挙手をお願いします。

➤挙手全員。

- ・(委員長)この件は採決された。

校章について、11月中の完成を目途とし、「蓮沼中・松尾中の生徒に公募を図ったのちに、山武教育研究会造形教育部会等を通した専門家に、公募された作品の中から校章としてふさわしいデザインかどうか、ある程度絞っていただく作業をお願いします。」という事務局案に賛成の方は挙手をお願いします。

➤挙手全員。

- ・(委員長)この件は採決された。

作業部会について

【事務局の説明】

- 制服、トレーニングウェアを作成するために、作業部会を立ち上げることにについて説明。
- バス路線や台数を決めるために、作業部会を立ち上げることにについて説明。

【発言の概要】

- ・制服について、ジェンダーフリーに関する意見があったが、業者にその趣旨を伝えてデザインを考えていただけるのか。例として、ブレザーだとすると、男女で上着の合わせが違うので、そのあたりをどうするか。また、スカートとズボンを自由に選べるようにすることも可能なのか。加えて、業者ごとに生地が違うので、生地も指定しているのか。

➤(事務局)4月26日に業者向けの説明会を実施する。制服の条件の中にジェンダーについて十分に考慮したものを提案するように指示している。

生地についても洗いやすく丈夫なものが出回っているので、耐久性と扱いやすさ、成長に合わせて調整できるものを提案してもらえるようにしている。

- ・日程について、コロナ禍で緊急事態宣言が出る等、不安なこともあるが、来年には新たに学校がスタートするので、コロナ対策をしたうえで現在の日程のとおり進めていただきたい。

➤(事務局)コロナ対策についても万全を期し、方向性が見いだされたのであれば、作業部会や書面

での方法をとっていきたい。

・制服、トレーニングウェア説明会に何社参加する予定なのか。

➤(事務局)現在、制服が 6 社、体操服が 10 社である。二次審査のプレゼンテーションまでに 3 社程度に絞る予定である。

・値段設定についてはどうなっているのか。

➤(事務局)制服の市場価格は値上げをする傾向にあるが、市内に卸している製品の値段設定に収まるようにという条件を提示している。

・(委員長)「制服・トレーニングウェア選定作業部会を立ち上げ、制服・体操服・ジャージの選定を行う。」という事務局案に賛成の方は挙手をお願いします。

➤挙手全員。

・(委員長)この件は採決された。

通学方法について、「作業部会を立ち上げ、6 月にはバス路線を確定させる。」という事務局案について賛成の方は挙手をお願いします。

➤挙手全員。

・(委員長)この件は採決された。

その他

【事務局の説明】

○コミュニティ・スクールについて説明

【発言の概要】

・コミュニティ・スクールと学校評議員制度の関係はどうなっているのか。

➤(事務局)学校評議員制度に代わるものとなるので、同時に存在するものではない。

【まとめ】

・今後のスケジュールと作業部会について、事務局案が承認された。